



「夏休み親子消費者スクール」を開催しました（7・8月）

大分県との共催により、別府市（8/23日）、津久見市（7/30日）、豊後高田市（7/27日）で「夏休み親子消費者スクール」を開催しました。

3会場で延べ68組、184名の方が参加し、「お買い物ビンゴゲーム」、「お金についての話」、「牛乳を使ったおやつづくり」を体験しました。

●「お買い物ビンゴゲーム」

金融広報アドバイザーの衛藤千江美さんと若松亜希子さんより、限られたおこづかいの中で「必要なもの」は買い、「必要ではないけれど欲しいもの」は、買うか買わないかを自分の判断で決定し、うまくやりくりすることを学習しました。また、お買い物をしながら「おこづかいきろく」をつけ、お金の残高を管理することを体験しました。

ゲームの最後に「やりくり名人認定証」をもらった子供たちからは、「これからはおこづかいきろく」を付けたいという声も聞かれました。

●「お金についての話」

大分県金融広報委員会で用意した1億円の模型（約10kg）を実際に持ち上げてみたり、模擬券を数えたりして、親子でお金に触れる体験をしました。

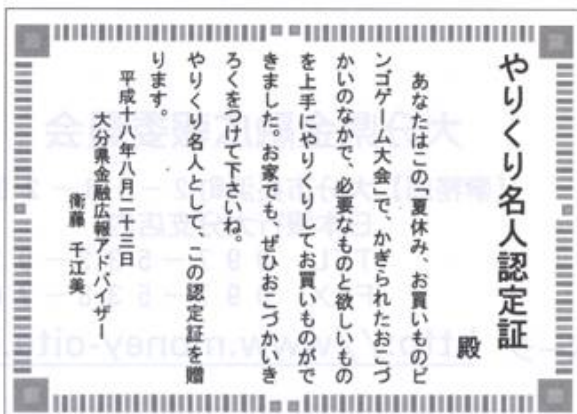
●「牛乳を使ったおやつづくり」

「大分県消費生活・男女共同参画プラザ（アイネス）」および「日本乳業協会」のご協力を頂き、牛乳を使った簡単なおやつ（カッテージチーズとジュース）を作りました。

牛乳を使って、短い時間にカッテージチーズができること、またその残り汁（ホエー）を使って、おいしく栄養価の高いジュースができることに驚いていました。



ゲームについての説明を行う衛藤アドバイザーと教材の「おこづかいきろく」、「やりくり名人認定証」



おこづかいの用途	入ったお金	出たお金	残ったお金	おこづかいの残り
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	

「スマイルシール」……
「ベネキッズシール」……

出前講座（テーマ「夢に向かって」）を開催しました

7月13日（木）、大分中学校（小山康直校長）において、日本銀行大分支店味岡支店長が「夢に向かって」をテーマに出前講座を行いました。「お金はどこから来て、どこへ行くの?」、「日本銀行の仕事を人間の体にたとえると?」などの話を1年生42人に分かりやすく説明しました。

生徒からは「日銀のゼロ金利政策解除」や「最近目にするのが少ない二千円札の流通」についてなど、鋭い質問が寄せられました。

また、当日の様子は、地元新聞や地元テレビ局のニュースでも紹介されました。



出前講座を受講してみませんか

小・中・高等学校、短大・大学等に出向いて、金融・金銭に関する講演を行う「出前講座」を実施しています（費用無料）。

近年、金融経済環境が激変する中、お金にまつわるトラブルも増加しています。また、トラブルの内容も、製品に対する苦情や契約関係、消費者金融問題や架空請求等年々多様化しています。

このような中、未来を担う子供たちや若者に現実社会を生き抜くための金融・金銭教育が求められる時代となっています。

学校での授業、PTA講演会などに、日頃から各種金融教育を行っている金融広報アドバイザーを派遣しますので、ご利用ください。

お申込みは、下記事務局までお電話下さい。

マネー情報
知るぽると

大分県金融広報委員会

【事務局】大分市長浜町2-13-20

日本銀行大分支店内

TEL 097-533-9116

FAX 097-538-7085

大分県金融広報委員会ホームページ <http://www.money-oita.com>